

2023年度(令和5年度)事業報告

はじめに

2023年度は、コロナ感染症が5類に引き下げられ、人の往来が活発になって、従来の活動がほぼコロナ前と同様、出来るようになってきました。ただ、メディアでは報道しませんが、依然としてコロナ感染やインフルエンザ感染は終息した訳ではありません。2023年度は大会がなかった分、学習会や交流会、バス旅行、透析食事会等の行事を活発に実施することが出来ました。しかしながら、参加率はコロナ前に復活するまでには至りませんでした。

少しでも交流を活性化するため、Genki-up委員会と丹播ブロックが協働して開催した「黒枝豆収穫交流会」、女性委員会と阪神ブロックが協働して開催した「在宅医療の現状をイチから学ぶ」と題する学習会、さらに女性委員会と神戸ブロックの協働による「乳がんの基礎知識」についての学習会を開催し、広く地域横断的な活動を行いました。学習会や交流会に参加された患者さんが、自らの経験に基づく食事の工夫や薬の特徴、透析時間以外での余暇の利用方法などの意見交換をすることで、新たな視野が広がって、お互いに元気を分かち合うことが出来ました。

私たちの一番大事な活動の1つである41市町要望懇談は芦屋、尼崎、三田、明石、加西の5市長と市川町長が新たに市町長に選出され、透析患者が抱える基本的な問題に係る認識を共有した上で、安心して安全な透析治療が継続できるように要望しました。訪問できなかった市町は台風のため一件のみでした。

市町への要望の1つに、災害時の移動手段については危機管理委員会にて新たに「災害時緊急支援カード」を作成し会員に配付しました。しかし、会員以外の透析患者の方々に対する配布は実施していないことから、各市町での「災害支援登録」を推進し、透析患者が漏れなく災害時の支援を受けられるように申し入れを行っています。

第53次国会請願署名活動は去年より1200筆以上の署名増加がありました。非会員の方々のご協力も大きく、皆様の真心の署名を携え、県下12人の会員が5年ぶりに東京の国会議員会館を日帰りで訪ね、兵庫選出の衆参国会議員に手渡しが出来たことは、次年度への大きな励みになりました。

2006年から県下の市民に継続的に貢献している活動として「兵庫慢性腎臓病シンポジウム」を洲本市民体育館で実施。淡路3市の後援・協力の下86名の参加がありました。

兵庫県行政や各政党との、意見交換会や要望懇談もリモートではなく、対面で実施出来たことにより、腎友会の活動をより一層理解して頂き、一步踏み込んだ支援をお願いすることができました。また各種団体の難病連、全腎協、兵庫腎疾患対策協議会、兵庫県透析医会などのオンラインでの会議も始動するようになりました。一旦活動を休止すると、活動を再開するには、相当の力があることを実感しましたが、理事とも協力し合って可能な限り、コロナ前の事業規模の維持を図って行きたいと考えています。

以下、2023年度の事業取り組みについて具体的内容を併せて報告します。

I. 腎臓病患者の暮らしを守るための事業

私たちがお世話になっている透析治療は、国、県、市の支援で成り立っています。長い間のコロ

ナ感染も落ち着き、今年度の国会請願署名活動は5年ぶりに県下の衆参国会議員の方々に請願署名を手渡しすることが出来ました。年々減少傾向であった署名筆数を増やすことができました。また毎年恒例の県下41市町要望懇談は、台風のため一か所だけ訪問が叶いませんでしたが、残りの40市町については対面での要望懇談を行うことが出来ました。今年度は主に「重度障害者医療費助成制度」と「災害対策」について各市の対策を確認してきました。県におきましては疾病対策課との意見交換や、各政党の議員の方々との要望懇談も対面で実施出来ています。

1. 県・市・町行政・議会との懇談及び要望活動

(1) 兵庫県

①2024年度当初予算編成にかかる要望書提出(9/14)

②県担当部局との意見交換会(12/12)

(2) 兵庫県議会各会派及び各市議会議員との政策要望懇談

①自民党県会議員団(9/7リモート、3/18)、自民党神戸市会議員団(10/5、3/21)

②立憲民主党(8/20、1/11)

③公明党(神戸7/4リモート、淡路7/23、尼崎9/1)

(3) 市町行政・議会との政策要望懇談、兵庫県内市町と周辺市町

芦屋市・西宮市(7/4) 尼崎市(7/11) 丹波篠山市(7/13) 伊丹市・川西市(7/18)

宝塚市(7/25) 猪名川町・能勢町・上郡町・相生市・三木市(8/1)

多可町・佐用町・宍粟町(8/3) 洲本市・福崎町・神河町(8/8)

加西市・高砂市・播磨町(8/10) 加東市・淡路市(8/17)

西脇市・たつの市・太子町(8/24) 赤穂市・加古川市・明石市(8/29)

丹波市(8/31) 南あわじ市(9/21) 市川町(9/28)

三田市(10/3) 養父市・朝来市・豊岡市・新温泉町(11/16) 香美町(11/17)

姫路市保健所(9/28) 神戸市(11/8) 書面回答：稲美町(8/15 台風の為)

2. 第53次国会請願署名・募金活動の取り組み

(1) 取組期間 2023年12月～2024年1月末日

(2) 署名・募金結果 ※下表参照

(3) 国会請願行動(2024年3月14日)

①参加者：12名

②紹介議員(敬称略)

・衆議院…山田賢司、関 芳弘、山口 壯、西村康稔、中野洋昌、櫻井周

・参議院…伊藤孝江、水岡俊一、片山大介、

第53次国会請願署名・募金集計表

No	ブロック名	今回筆数	前回筆数	前回比	募金(円)
1	阪神ブロック	7,183	6,473	710	¥773,500
2	神戸ブロック	2,993	2,628	365	¥573,100
3	東播ブロック	1,770	2,296	-526	¥377,850
4	丹播ブロック	574	614	-40	¥116,725
5	淡路ブロック	2,219	1,227	992	¥102,410
6	西播ブロック	1,825	2,012	-187	¥340,382
7	但馬ブロック	346	361	-15	¥59,190
8	その他	0	0	0	¥0
	合計	16,910	15,611	1,299	¥2,343,157

3. 危機管理対策事業

- (1) 会員証の作成・「透析患者災害時緊急避難時カード」の配布
- (2) 「災害時緊急避難時カード」の作成と全会員への配布
- (3) 「緊急連絡シート」(レスキューポット)の配布
- (4) 危機管理委員会の開催

II. 組織強化に関する事業

「安全・安心の透析を継続」が出来るための組織強化を図るべく、情報発信を行い「腎友会活動の見える化」を推進すべく、会報誌「きぼう」に組織委員会のページを設け西播、神戸、東播の各ブロックの「組織強化・拡大」活動の状況について特集を掲載することが出来ました。又、昨年同様に各ブロックの「活動予定と報告」について、ウェブサイトへ 64 件をタイムリーに掲載してきました。

更に、代表幹事各位の尽力により、透析施設との協調をアピールした院長写真入り入会促進チラシを作成・配布した結果、23 年 10 月から 24 年 1 月の 4 か月間で 187 名の入会者を得ることが出来ました。これは月平均で約 47 名の入会となり、他の月の平均約 22 名に比べ入会数は 2 倍となりました。

しかしながら、退会者や死亡者数も高止まりしており、会員数減少の歯止めにはなりませんでした。腎友会が抱えている「高齢化問題」「後継者問題」等の掘り下げ、組織の仕組みや存在意義について、将来を見据えた根本的な見直しが必要な時期であると認識しております。

1. 患者会活動の支援

- (1) ブロック役員会の開催
- (2) 代表幹事会の開催
- (3) 地域腎友会の活動支援

2. 入会促進活動の継続

院長の顔写真入り入会促進チラシの発行

3. 第 24 回通常総会の開催

日時：2023 年 6 月 11 日（日）

会場：兵庫県民会館 パルテホール

出席：正社員（代表幹事）オブザーバー

4. 理事会の開催

- (1) 第 121 回（4/30@福建会館）
- (2) 第 122 回（7/2@福建会館）
- (3) 第 123 回（10/7@福建会館）
- (4) 第 124 回（1/28@福建会館）
- (5) 第 125 回（3/31@福建会館）

5. 三役会の開催

6. 委員会などの設置と取組

- (1) 組織委員会 (2) 危機管理委員会 (3) 要介護対策委員会 (4) 編集委員会
- (5) Genki-up 委員会 (6) 女性委員会 (7) Web 委員会 (8) 事務局長会議
- (9) 作業所運営会議 (10) 予算委員会 (11) 運営委員会

7. 組織の現況

- (1) 兵庫県内透析施設：201（前年比▲1）
- (2) 患者会数：119（前年比▲5）
- (3) 会員数の推移（過去 10 年）

年度末	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
会員数	5768	5611	5427	5350	5159	5015	4942	4626	4250	3932
前年比 増減		-157	-184	-77	-191	-144	-73	-316	-376	-318

III. 腎臓病の予防、および治療に関する知識の普及と啓発事業

兵庫県からの委託事業として、広く県民に寄与している「兵庫慢性腎臓病シンポジウム」は、2006年から継続的に実施され、2023年度は淡路市で開催しました。淡路3市の協力の下、これ以上透析患者を増やさないように、腎臓内科の先生による慢性腎臓病についての基調講演や、管理栄養士の先生による食事管理の講演等に、86人の参加がありました。来年度は三木市での実施を計画しています。

また各市の健康診断の結果、腎臓病の治療が必要な方々を集めた学習会等において、私達、透析者の体験談を通して、参加者に定期的な検診や早期治療の大切さを啓発し、少しでも透析導入を遅らせるように努めました。

一方、臓器移植医療の普及活動や市民講座の「いのちの勉強会」は残念ながら開催されていません。また、腎友会大会は通常理事会にて隔年実施に変更したことから、23年度は開催しませんでした。しかし、30年、35年、40年の長期透析者表彰と共に「しるばー10」という新たな表彰枠を整備し、賞状と記念品を贈呈しました。

1. 慢性腎臓病(CKD)対策事業

(1) 兵庫慢性腎臓病シンポジウム 2023 (兵庫県からの委託事業)

①開催日時 2024年3月10日(日) 13:00~16:00

②開催場所 洲本市文化体育館

③後援 洲本市 淡路市 南あわじ市 (一社)兵庫県医師会 洲本市医師会 (公財)兵庫県健康財団 (一社)兵庫県民間病院協会 (公社)兵庫県看護協会 (一社)兵庫県薬剤師会 (公社)兵庫県栄養士会 兵庫腎疾患対策協会 兵庫CKD対策・連携協議会 (一社)全国腎臓病協議会

④内 容

主催者挨拶：兵庫県保健医療部 感染症等対策室 疾病対策課長 植田 勝明氏

I部 講演 基調講演「慢性腎臓病の話」

講師 神戸大学医学部附属病院 腎臓内科 坂本 和雄 先生

食事管理「慢性腎臓病の予防と進行を防ぐ食事療法」

講師 県立淡路医療センター 栄養管理部 主任 佐藤 奈生子 先生

体験談 「腎臓病と闘い続けて・・・今」

講師 NPO 法人兵庫県腎友会 中林病院 小澤 正三

淡路市の施策について

講師 淡路市 健康増進課 保健師 澤村 早苗氏

II部 パネルディスカッション

座長 神戸大学附属病院名誉教授、

医療法人社団一陽会 服部病院

腎臓内科部長兼透析センター長 西 慎一 先生

パネリスト 神戸大学医学部附属病院 腎臓内科 坂本 和雄 先生

県立淡路医療センター 栄養管理部 主任 佐藤 奈生子 先生

NPO 法人兵庫県腎友会 中林病院 小澤 正三

淡路市 健康増進課 保健師 澤村 早苗氏

閉会挨拶：NPO 法人兵庫県腎友会 会長 松菱理恵子

⑤参加者 86名

(2) 各市町のイベントへの参加

下記CKD活動状況参照(兵庫県内9箇所 対象者586名)

2023年度CKD(慢性腎臓病)啓発活動状況

開催日	ブロック	イベント名	会場	参加人数
6月30日	但馬	打糖教室「聞かなきゃ損！糖尿病のあれこれ」	朝来市保健センター	20
9月24日	神戸	「知って得する腎臓病講演会」	兵庫県民会館パルテホール	68
11月14日	東播	明石市CKDセミナー	明石市	34
12月7日	淡路	CKD淡路市腎臓を守るための勉強会	淡路市役所	25
12/9-10	淡路	腎キャンペーン	南あわじ市農協祭り	20
1月16日	東播	高砂市CKDセミナー「知らないと危険 慢性腎臓病」	高砂市役所	38
2月29日	阪神	西宮市CKD講演会	西宮市勤労会館	225
3月3日	西播	腎臓病シンポジウム	じばさんビル	70
3月10日	兵庫県	兵庫慢性腎臓病 シンポジウム 2023 洲本市	洲本市文化体育館	86

2. 臓器移植医療の普及啓発事業

- (1) 臓器移植推進キャンペーン(神戸まつり 5/28)
- (2) 兵庫腎疾患対策協議会 第33回通常総会(7/8)、幹事会(1/28, 3/28)

3. 長期透析者表彰

- ・透析歴30年：35名(阪神12, 神戸7, 東播10, 丹播1, 淡路1, 西播4)
- ・透析歴35年：14名(阪神3, 神戸3, 東播2, 淡路1, 西播5)
- ・透析歴40年：7名(阪神2, 神戸1, 東播2, 西播2,)
- ・透析歴45年：2名(阪神1, 神戸1)
- ・しるばー10：49名(阪神22, 神戸11, 東播4, 丹播3, 淡路2, 西播4, 但馬3)

IV. 腎臓病患者の自立を支援する事業

広い兵庫県下で同じ悩みを持つ透析患者同士の交流で、どれだけ多くの人が元気を分かち合えたことでしょう。交流会の中で、特に透析治療時間以外の余暇の利用には、参考になるアイデアをたくさん発見できました。参加者にとって、新たな至適透析生活発見の一助になったことでしょう。

生きるために高額治療を受けている私たちにとって、自分の身体と体調を内側から整える食事はとても大切です。日頃から充分、塩分やリンやカリウムに気を付けておられることとは思いますが、たまには塩分控え目でも美味しい料理を楽しんで頂きたいと、23年度は甲子園のホテル・ヒューイットで透析食事会を開催しました。食べることで自分の健康管理の充実をはかる目的の透析食食事会には70人を越す会員ならび家族の参加がありました。

また女性委員会ではこれからの在宅医療のあり方や女性の特有のガンについての講演活動をしました。医療助成や介護サービス、医学の再新の情報はかなり、勉強になりました。しかし、各市町により取り組みが違いますから、これからも、随時情報は提供して参ります。

Genki-up委員会では「私の生きがいシリーズ」として、会員の皆様の楽しみにしていることや透析のない日の過ごし方などを会報誌「きぼう」に掲載しました。また、2023年10月15日に丹播ブロックの協力を得て、丹波の黒枝豆収穫体験を催しました。一日中戸外の活動で、一時雨にもあいましたが、枝豆を収穫したりゲームをしたりして、他ブロックの方々との交流ができました。

1. ブロック交流会

阪神(6/18, 11/26)、神戸(2/18)、東播(2/25)、淡路(11/12)、西播(11/26)

2. 地域学習会・各ブロック学習会

阪神(6/25, 9/17, 10/1, 10/29, 2/25)

神戸(7/2, 12/3)

東播(7/9, 11/12)

淡路(11/12)

丹播 (2/25)
西播 (11/26)
但馬 (10/22、11/26)

3. バスツ旅行 (5ブロック、参加 272名)

阪神 (11/5) 京都嵯峨野トロッコ列車と丹波焼絵付体験の旅、参加 109名
神戸 (11/5) 鳥取 砂の美術館、参加 48名
東播 (9/24) 神戸フルーツフラワーパーク、参加 47名
淡路 (10/1) 香川 善通寺、参加 32名
西播 (9/24) 徳島 鳴門海峡・阿波おどり会館、参加 36名

4. 腎臓病の医療と福祉、栄養相談事業

(1) 医療と福祉相談

- ① 全国腎臓病協議会が実施する電話相談の紹介
- ② 事務局員による相談 (随時)

(2) 栄養相談

- ① 栄養管理士による電話相談

実施日時：第3木曜日 10:00～15:00

- ② 会報誌「きぼう」に栄養管理士による「新・栄養講座」を連載

(3) 慢性腎臓病 (透析対象) 食事会の開催

「洒落た気分でフレンチを」(10/22) ホテル ヒューイット甲子園、参加 67名

5. 女性対象事業

(1) 交流会の開催

- ① 第1回女性のための地域交流会 in 阪神 (7/9) @ 尼崎中小企業センター

「こんな時に在宅医療」～在宅医療をうまく利用する～参加：28名

- ② 第2回女性のための地域交流会 in 神戸 (1/21) @ 兵庫県民会館

「女性のための乳がんセミナー」～いつだって主人公はあなた～参加 21名

(2) 委員会の開催

9月10日 (日) 10:00～12:00 福建会館

6. Genki-up 委員会

(1) 会報誌「きぼう」に生きがいシリーズを掲載

(2) 交流会の開催

丹波黒枝豆収穫体験 (10/15) @ 篠山市上宿 東田一農場

(3) 委員会の開催

- ① 第1回 5/14 (日) 10:00～12:00 福建会館

- ② 第2回 2/11 (日) 10:00～12:00 福建会館

7. 腎不全治療食の講習、調理実習会の共催

8. 自立支援のための事業所運営

(1) 兵庫県腎友会を母体とする事業所

- ① 西宮市 地域活動支援センター太陽
- ② 姫路市 就労継続支援B型ワークスペース恵

(2) 運営体制

- ① 代表者：松菱理恵子
- ② 支援員の配置

V. 介護を要する難病患者の支援事業

本年度も引続き透析患者の高齢化や独居高齢化が進展しており、要介護対策委員会では、

大きく以下2点を中心に活動を実施しました。

1点目は、「要介護対策」については、介護保険の理解度を深めるため、介護支援専門員やサービス提供責任者による学習会(3/17)を開催しています。2点目の「入所施設に関する情報収集と提供」については、各地域で透析患者を受け入れている施設の情報を収集し、会報誌「きぼう」を通じ「高齢者を支える、さまざまな住まい」と題して2回(No160, No161)に分けて情報発信を行いました。また、透析患者が救急車で運ばれる際に、シャント腕での血圧測定のリスクを説明した上で、シャント腕での血圧測定は回避して頂くよう、地域ごとに委員が市町の役場や消防署を往訪し、注意喚起のポスターを110箇所配布しています。

1. 通院支援対策

市町要望懇談

2. 要介護対策

学習会の実施(3/17): 介護保険の理解度を深めるため参加7名@福建会館8階

3. 通院支援団体への支援

(1) 西宮市 NPO 法人支援の会ひまわり

(2) 神戸市 NPO 法人ジャスミン

4. 入所施設に関する情報の収集と提供

会報誌「きぼう」を通じ「高齢者を支える、さまざまな住まい」No. 160、No161に掲載

5. ウェブサイトでの情報提供

6. 要介護対策委員会の開催

(1) 第1回 2023年10月28日(土)

(2) 第2回 2024年3月17日(日)

VI. 腎臓病患者の医療と福祉に関する調査研究と情報収集及び提供事業

会報誌「きぼう」は計画通り3回発行することができました。物価高騰や患者会の配付物の負担も考慮し発送しました。コロナ禍で対面による親睦交流のための行事ができませんでしたが、徐々に再開することになりました。残念ながら参加できなかった方にも誌面で少しでも体感いただけたら幸いです。既に定着しつつあるGenki-up委員会の「私の生きがいシリーズ」、女性委員会からは「粹に生きる透析ライフ」が企画・連載し好評を得ました。また「認知症予防、栄養講座、移植医療情報」など定番記事にもひと工夫が施され好評でした。PD情報は講師不在により休載になりますが、新たに「組織拡大強化大作戦」の連載を開始、「地域だより」では明るい話題が目にとまりました。編集面では、県内の地域の見どころ散策として紹介しましたが、外出制限が緩和され行動範囲が広まり体力回復に努めたいところです。「リハビリクイズ」や「ふれ愛ひろば」は、会員相互の交流の場となっています。視覚障害者向け「声のきぼう」も発行しました。また、Web委員会では、研修を積み重ねウェブサイト内容の充実に向けての意見交換をしました。

1. 腎臓病患者の医療と生活に関する調査研究事業

兵庫県内透析患者数調査

時期 年末から年始にかけて(12月31日時点の患者数把握)

2. 正会員・理事の研修会の開催

(1) 正会員(代表幹事)

(2) 正会員(代表幹事)研修会

社員総会後(6月11日)に実施

「アフターコロナと患者会の心得」赤塚クリニック 赤塚東司雄先生

(3) 理事研修会

理事研修会を理事会終了後4月30日に実施

「兵庫県災害時透析医療リエゾンの活動」かいべ循環器・透析クリニック 森上辰哉先生

3. 会報誌「きぼう」の発行(年3回)

発行 No. 159(5月)、No. 160(9月)、No. 161(1月)

編集委員会の開催 各号発行後、次号の内容について

4. 「事務局だより」「家族会ニュース」の発行

(1)事務局だより No. 190 (7月25日)、No. 191(11月20日)

(2)家族会ニュース 春号、秋号

5. ウェブサイトによる情報提供

(1)Web 委員会をリモートによる会議で随時開催 「ウェブサイト」は追加更新

(2)HTML プログラム研修会開催

VII. 他団体との連携、交流事業

今年度は5年ぶりに、全国腎臓病協議会(全腎協)が主体となっている国会請願署名活動において、地元の衆参両院の議員の皆さんに、署名を手渡し出来たことは大きな励みになりました。全腎協や近畿ブロックの仲間とは、総会やシンポジウム、学習会等を通じて意見交換し、組織強化ならびに透析患者の生活を守る活動を継続することができました。

兵庫県腎友会は兵庫県難病連をはじめとする難病団体に所属し、難病団体としての活動も行っています。毎年2回実施している難病相談会を伊丹市と養父市で開催しました。ひょうご安全の日推進事業は、2月の感染拡大期を避けるため、今回も7月に開催することができました。

その他、腎移植の推進事業としての市民公開講座は開催できなかったものの、兵庫 CKD 対策連携協議会、兵庫腎疾患対策協会、兵庫県臓器移植推進協議会と連携し慢性腎臓病の予防啓発活動に努めました。

1. (一社) 全国腎臓病協議会への参加

(1)定時社員総会 2023年6月24日(土)、25日(日) 会場 東京

参加：松菱理恵子

(2)全腎協代表者シンポジウム 2023年11月11日(土)、12日(日) 会場 東京

(3)近畿ブロック会議

①前期 2023年7月15日(土)、16日(日) 会場 大阪 クライTON新大阪ホテル

参加：松菱理恵子、角野充男、古家紀明、市川一馬

②後期 2024年2月18日(日) 会場 滋賀 滋賀県民交流センター

参加：松菱理恵子、藤本龍三郎

(4)役員の派遣及び社員代表

①代表社員：松菱理恵子

②代表社員の出席

③その他会議等への出席

(5)請願活動の協力

①第53次国会請願

②国会請願行動 2024年3月16日(木) 会場 参議院議員会館

③参加：松菱理恵子、他 11名

2. 兵庫県透析医会との協力体制

(1)兵庫県透析医会との懇話会

日時 2024年2月17日(土) 17:00~18:00 会場 元町HDクリニック

参加：松菱理恵子、角野充男、宮本充代、古家紀明、市川一馬、
金田美穂、吉岡恵子、藤本龍三郎

3. 兵庫腎疾患対策協会

(1)総会 2023年7月8日(土) 会場 芦屋竹園ホテル

参加：松菱理恵子、森 孝利、富田友樹、米倉稔雄

(2)幹事会 2024年1月28日(木)、3月28日(木) 会場 芦屋竹園ホテル

参加：松菱理恵子

4. (一社) 兵庫県難病団体連絡協議会への参加

(1)定例総会への参加

日時 2023年6月18日(日) 会場 中央区文化センター

(2)「医療・生活」相談会の開催協力と参加

①第89回(日時:10月1日(日)会場:伊丹市)阪神ブロック学習会

②第90回(日時:10月22日(日)会場:養父市)但馬ブロック学習会

(3)担当役員の派遣と幹事会等への出席

理事:小谷眞行

幹事:浜本 宏

(4)JPA近畿ブロック交流会 in 和歌山

日時 9月9日(日) JA 和歌山ビル 和ホール

(5)神戸学院大学教育サポーターの派遣

日時 9月16日(日) 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス

(6)ひょうご安全の日推進事業

日時 7月23日(日) あすてっぷ KOBE (神戸市男女共同参画センター)